

令和6年1月 自己評価結果（ドットジュニア 浜野第2教室（児童発達支援・放課後等デイサービス））

厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて定期的に自己評価を実施しています。

この自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見・ご要望をもとに、業務・サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R6/11/1～R6/11/18 >	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R6/11/1～11/30>
環境・体制整備	訓練室等の適切なスペースの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室内は、こどもの活動等のスペースが十分に確保されています。</li> <li>・子ども自身が何をやるかわかりやすいように物の配置などを工夫されているか、教室の様子がわかりません。</li> <li>・教室は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもご利用いただきましてありがとうございます。お子様の活動スペースを確保できるよう、遊具の配置や空間利用など環境設定を工夫しながら活動しております。</li> </ul>
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
	障害特性への配慮		
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HUGの記録や送迎時の会話を通して、教室の職員から共感的に支援をされていると感じています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、皆様に安心してご利用いただけるようお子様の様子を送迎時やHUGでお伝えさせていただきます。</li> <li>・集団療育は、月間予定表を毎月保護者様へ配布し、事前に活動をお知らせさせていただいております。</li> </ul>
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切な支援の提供	適切なアセスメントの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもがいつも楽しく活動しています。</li> <li>・特定の先生との時間を増やしてほしいけれど、少々頼りない感じです。</li> <li>・夏に水遊びの機会をもう少し増やしてほしいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容に関するご意見ありがとうございます。来年の夏休みはもっと水遊びの機会をふやしていけるように運営して参ります。</li> <li>・安心感を持って支援を行えるよう、研修などを通じて指導を進めてまいります。</li> </ul>
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		

関係機関や保護者との連携	サービス担当者会議の実施	<p>・集団療育時の送迎の際、その日あった出来事の報告などではありますが、他のお子さんの送迎もある為、相談などし辛いです。時間に余裕がある時には、相談出来るような雰囲気を作ってくださいと有り難いです。</p>	<p>・送迎の際、些細な時間ではございますが、お子様の素敵な姿、頑張った姿、ドットジュニアで見せてくれた様々な姿を少しでも保護者の方へお伝えできたらと考えています。今後もドットジュニアでのお子様の楽しいエピソードをお話させていただけたらと思います。相談等は別途お時間を作って、面談をさせていただけたらと思います。何かございましたら、お気軽にご相談ください。</p>
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
	ペアレント・トレーニング等の支援		
保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	<p>・保護者参観やレクリエーションなど、保護者も参加できる機会を設けてほしい。 ・子ども参観のようなものがあるといいなと思いました。</p>	<p>・これまで保護者参観やレクリエーションを開催したことがありませんでしたが、来年はそのような機会を設けたいと考えております。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。</p>
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供		
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	<p>・こどもの安全を確保するための計画や定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているのかわかりません。 ・事故や怪我等が発生した際に、教室から速やかな連絡や状況説明がされています。</p>	<p>・年に2回以上の消防訓練が義務付けられています。他に地震や津波、不審者等の非常時を想定した避難訓練を実施しております。訓練に参加できなかった方には、通信等でご報告をさせていただきます。</p>
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		

<b>満足度</b>	子どもが安心感を持って通所しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・痙攣を起こしたり、気持ちの上がり下がりがありますが、先生たちにお世話になっております。</li> <li>・小学校生活を、軌道に乗せることができました。ありがとうございます。</li> <li>・とても楽しそうに通っている。自分よりの年齢が上のお兄さんお姉さんと遊ぶことができ刺激になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんのご意見ありがとうございます。お子様に「行くのが楽しみ」「行って良かった」と思ってもらえるような施設になっていけるよう、活動内容の工夫等も含め、引き続きスタッフ一同で努力して参ります。</li> </ul>
	子どもが通所を楽しみにしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉が増えて文章で話せるようになりましたし、何より楽しそうに通っているので、職員の方には感謝しています。</li> <li>・いつもではないが、時々自分からお片付けをするようになった。少しずつ発語が増えてきた。</li> <li>・放課後、家ではないお友達との関わりや体を動かしたりプログラムでいろんな体験ができて成長できるので良かったと思っています。</li> </ul>	
	現状抱える不安や悩み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設に通う前は一方的に話をする様子がみられていましたが、通所を利用してから、自分の気持ちや感じた事を言葉に表して、他者とコミュニケーションの取り方が上手になり、発達面に関してとても成長を感じています。</li> </ul>	
	通所を開始して良かったこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんなお友達がいて何をしたか、先生に褒められたことなど楽しく話を組み立てて教えてくれるようになった。</li> <li>・新しい体験や経験をさせていただけてうれしいです。</li> <li>・教室での様子を実際にはなかなか見る機会がありませんが、子どもが幼稚園は行きたくないと言っている日もちらには通いたいと言うので、とても楽しく教室に通えているようです。人と接することは好きなようなので、集団で何かを取り組んで人とのコミュニケーションを円滑に取れるようになればいいかと期待しています。</li> </ul>	
	今後期待したいこと		